

測定値が維持管理計画値を超過した理由

※ 豊島清掃工場 2号炉5月1日(金) 10:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で112ppmを記録した。

原因は、焼却炉に投入されたごみに含まれていた不燃物の堆積と思われる流動不良が発生したため、炉床温度が低下し、燃焼が不安定となったことによる。

一次燃焼空気量の調整、ごみ供給の調整等により燃焼改善を図った。

その結果、正常な燃焼状態に回復した。

令和2年度 維持管理状況(5月1日～31日)＜工場設置計器の測定結果＞より